



「読書の秋しようよ」

校長 三浦 伸之

10月も半ばになり、随分と涼しくなりましたね。私は秋が一番好きです。食欲の秋・読書の秋・スポーツの秋・芸術の秋などなど。秋には楽しいことがたくさんあります。みなさんにとっての「〇〇の秋」はなんですか？私にとっての〇〇の秋は「読書」です。「食欲」だと思いましたか？意外ですか？「食欲の秋」もちろんですが、暑さも和らぎ、気持ちの良い環境で読む本は最高です。私はこう見えて読書好きです。ジャンルは問いませんが、30代の頃に池波正太郎さんにはまり、最近では今村翔吾さんがお気に入りです。そんな訳で、夏休み、実家に帰省している時に本を読もうと、本屋に行きました。時代物の本を色々とあさっている時に、「このホラーがすごい2025国内編第1位。上條一輝 深淵のテレパス」というポップが目飛び込んできました。実は、時代物と同じくらいホラーが好きな私は、「これは読まなければ」とその本を手に取りレジへ。帰宅してすぐに読み始めると、今までのホラーにはなかった展開や書きっぷりに、ページを捲る私の手はもう止まらず、その日のうちに読み切ってしまいました。当然ながら、翌日も本屋へ。続編を買ってそれも1日で読み切ってしまいました。(あくまでも個人の感想です)こんなにホラーで面白いと思ったのは、鈴木光司さんの「リング」以来(あくまでも個人の感想です)。久しぶりにホラーを堪能しました。人によってはホラーなんかくだらない。と思う方もいらっしゃると思いますが、どんな本でも自分がその世界に入り込める本を読むことで、活字に触れるということが私は大切だと思います。中学生は本を読むことによって語彙力・読解力・表現力が向上し、倫理的思考力や想像力・集中力・共感力や問題解決能力も高まると言われています。現在、中学生で1か月に1冊も本を読まない人は、24%いるという調査も出ています。スマホやゲームも楽しいかもしれませんが、是非、読書の楽しさも知ってほしいなと思います。みんなで本を読みましょう。

さて、10月8日(水)～10月10日(金)にかけて、2年生と「水上自然教室」に行ってきました。台風22号の影響が心配されましたが、幸いにも雨に降られることなく無事に終わることができました。残念だったのはクマの影響で、最終日に「水紀行館」に立ち寄れなかったことでしょうか。でも、2年生のみなさんが安全に帰ってくることができたことが一番。みなさんは楽しい思い出を作れましたか。2年生はこの校外学習を通じて大きく成長できたと思います。初日は整列に時間もかかり、整列して実行委員が静かにするように促しても、おしゃべりが止まらずということが多かったのですが、最終日には自主的に整列し、静かに待つことや、人の話を聞くことができるようになりました。人の話を聞く、聞こうとするということは、とても大切なことです。災害時などにおいては、話をしっかり聞くことができないと命に関わることもあります。誰かが何かを話している時には、そちらに注意を向ける。聞こうとする。これを忘れないでください。これから大きな行事が目白押し。盛り上げるときはとことん盛り上げる。話を聞くときはしっかり話を聞く。そして、人への思いやりを忘れない。全校生徒が一つになって温かで楽しい、そして思い出に残る行事にしていきたいと思います。